

秘 扱

CONFIDENTIAL

GL6型 CDB、N-CDB
コニカルドライヤ テスト仕様書

貴社名 _____ 殿

_____ 工場

ご担当者 _____ 殿

_____ 殿

_____ 殿

本テストに用いた(株)神鋼環境ソリューション所有に係る装置を基にして成された発明・考察等に関する工業所有権の出願を許可なく行うことを禁じます。

年 月 日

CDB、N-CDB テスト仕様書

作成日： 年 月 日

貴社名				貴社ご担当者名		
テスト希望日	月 上・中・下旬	テストバッチ数		TEL	- -	
テストの目的	<input type="checkbox"/> 混 合 <input type="checkbox"/> 乾 燥 <input type="checkbox"/> その他 ()					
テスト内容						
テストサンプル	名 称					
	組 成					
	物 性	見掛比重	乾燥前：		乾燥後：	
		粒 径		そ の 他		
	取扱注意事項	産業廃棄物： 該当 ・ 非該当 ※サンプルが廃棄物の場合は、廃掃法の規定により当社管轄の自治体へテスト計画書の届け出を行い承認を得た後、貴社管轄の自治体へ当社への運搬について届け出を行い承認されなければテストを実施できません。				
運転条件	外套熱源	<input type="checkbox"/> スチーム (max. 130℃) <input type="checkbox"/> 温水 (max. 90℃) <input type="checkbox"/> その他				
	外套温度	℃				
	品 温	目標： °C (max. °C)				
	真空ポンプ	<input type="checkbox"/> 油回転式真空ポンプ <input type="checkbox"/> その他 ()				
	回 転 数	<input type="checkbox"/> 標 準 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	特殊仕様	<input type="checkbox"/> N ₂ ガスによる真空ブ레이크 <input type="checkbox"/> 液噴霧 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> その他 ()				
	そ の 他					
<現状のご使用機器およびその乾燥時間、問題点等についてご記入ください>						

ユニカルドライヤーテスト実施にあたって

1. テスト場所およびサンプル送付先

- 1) 供試サンプルは1バッチに対して約60L (min. 20L) 必要です。
範囲外の場合は、当方までお問い合わせください。
- 2) 供試サンプルは下記宛ご送付ください。(テスト実施場所と同一)
- 3) テストサンプルに化学薬品等を使用する場合は、SDSを合わせて送付下さい。

〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島19番地
(株) 神鋼環境ソリューション 技術部

テストセンター 担当者宛

TEL 0794-36-2517 or 2566

(JR 土山駅下車 タクシー約10分)

2. 問い合わせ連絡先

〒675-01 兵庫県加古郡播磨町新島19番地
(株) 神鋼環境ソリューション 技術部 装置設計グループ
TEL 0794-36-2517 FAX 0794-36-2578

3. テストの安全注意事項

- 1) 原料、処理物の取扱い上の注意事項は、テスト仕様書に詳細に記入ください。
- 2) テストで使用する化学物質についての化学物質等安全データシート(SDS)を送付下さい。
- 3) ユニカルドライヤー運転中(回転中)は、回転体に手を触れないようお願いします。
また、火傷防止のため、温水、スチーム等の配管および装置には手を触れないでください。
- 4) テスト中は必ず作業着、保護具(ヘルメット、安全メガネ等)の着用をお願い致します。
作業着と保護具は当方で準備致します。
- 5) テスト中の有機溶剤等の取扱いは、当方で行います。
- 6) テスト場所での火気の使用は厳禁です。
- 7) テスト前に、貴社と弊社との作業区分を明確にし、危険予知の確認を行います。

4. テストに際し、下記の事項の御協力をお願い致します。

- 1) テストサンプルは約20kg毎に梱包して送付してください。
- 2) 水以外に溶剤等で洗浄する場合は、洗浄用溶剤も20L毎に送付して下さい。
- 3) テスト終了後のサンプル、回収した有機溶剤、装置洗浄後の一次廃液、テストサンプル付着物(ウエスや手袋等)は、貴社に返送させて頂きまますので、貴社にて処理をお願い致します。
- 4) 上記3)の廃液を入れるための容器(20L入)を必要数送付してください。
- 5) 貴社テスト前に装置内の洗浄を行っておりますが、固着した異物がテスト実施中に貴社サンプル内に混入する可能性があります。万一の場合を考え、テスト済みのサンプルは製品としてご使用にならないようお願い致します。
- 6) 必要なサンプリング容器はご持参願います。
- 7) 乾燥サンプルの分析は貴社にてお願いしますが、テスト進行の判断用として、弊社にて準備できるものは、赤外線水分計(ケット)及びカールフイッシャー水分計です。

